

◎道徳教育のさらなる充実

**問** 徳育、道徳教育のさらなる充実のため、かつて国が行っていた「修身」を取り入れるなどの、具体的な取り組みをしてはどうか。

**答** 袋井市徳育評価指標をもとに、徳育の一層の浸透を図っていく。また、道徳の時間の充実を基本に、さらなる徳育の充実に努めていく。

◎袋井市独自の経済対策は

**問** 厳しい経済状況が続く中、市内中小企業に対し、袋井市独自の「ニューディール政策」の実施が必要と思うがどうか。

**答** 12月市議会定例会での追加補正予算により、市内中小企業に対する緊急経済対策を実施したい。

◎新しい行政のあり方について

**問** 地域主権の時代に対応するため、人材の民間登用や職員の意識改革を図るため、CIE（シティ・アイデンティティ）戦略を行うてはどうか。

**答** 市民と行政とのパートナーシップによる新たな仕組みづくりや、職員の意識改革等に取り組んでいく。



徳育推進を図るための「徳育評価指標」

新病院建設特別委員会より

12月17日には、新病院建設特別委員会が開催され、次の報告事項について議論が交わされました。

実施設計の進捗状況

職員の身分等の取り扱いに関する協議書の締結  
修学資金貸付制度(奨学金)

新病院における現病院の資産(医療機器・什器・備品)の取り扱い

新病院開院までの業務スケジュール(案)

平成22年度医師臨床研修マッチング結果



造成が進む新病院建設地



現地を視察する委員

《新病院建設地を視察しました。》

特別委員会終了後、委員全員で掛川市内の新病院建設地を視察し、造成工事の進捗状況を確認しました。